

患者図書室“いきいきの森”だより

11 月おすすめの小説

1924 年 11 月 3 日は小説家の山崎豊子が誕生した日です。新聞社で勤務するかたわら小説を書き始め、この『花のれん』で直木賞を受賞しました。山崎作品の中では珍しく一冊完結ですので、今まで読んでことがないという方でも読みやすいのではないのでしょうか。



船場へ嫁いだ多加だったが、夫は借財を残したまま妾宅で死亡。多加のなりふりかまわぬ金儲けが始まった。一大阪商人のど根性に徹した女興行師の生涯を描く。

10 月の貸出テーマランキング

1 位 胃腸

『潰瘍性大腸炎・クローン病の人の食事』

『おなかの悩み』他

2 位 乳がん

『患者さんのための乳がん診療ガイドライン』

『「乳がん」と言われたら…』他

3 位 心の健康

『ひきこもる心のカルテ』他



図書の紹介

今月は COPD(慢性閉塞性肺疾患)の本をご紹介します。COPD は、坂道や階段での息切れや咳・痰などの症状が現れ、進行すると症状が悪化し(増悪)、さらに併存症が加わったり悪化したりすることで重症化することもある厄介な病気です。タバコが主な原因となるため、ぜひ喫煙者の方は手に取ってみて下さい。



「COPD(慢性閉塞性肺疾患)」東田有智/編

肺の生活習慣病“COPD”の病態・病因をはじめ、薬物療法、呼吸リハビリテーション、禁煙の意義など、豊富なカラー図表で視覚的に解説。安定期(在宅管理)に加え、増悪時や災害時など、各状況に応じた対処法を掲載しています。

「「COPD」と言われたら…」木田厚瑞/編

厚生労働省の「健康日本 21」でも、国をあげて取り組むべき深刻な病気と位置づけられた「COPD」。日本での知名度は低く、自分が COPD であることに気づいていないこともあります。本書では COPD について、最新の考え方も盛り込みつつ、わかりやすく解説しています。

